

子どもが安心して学べる学校をめざして

学校安全全国ネットワーク 第12回公開学習会

報告テーマ

「子どもの命と人権を守る福島の子」の歩み
～被災者としてかかわって～

報告者

成田幸子氏

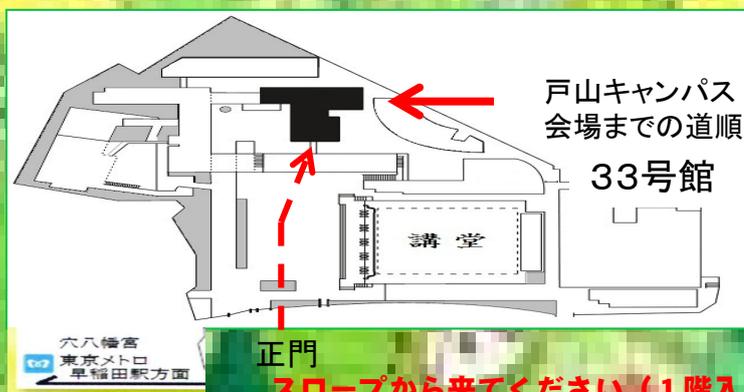
1994年8月11日 会津高等学校柔道部の夏季合宿中に、次男を熱中症で亡くし、原因をはっきりとさせたいと裁判に踏み切った被災者。夫とともに「子どもの命と人権を守る福島の子」を通して、子どもの事故防止と子どもの安全・安心な生活を願い活動を続ける。

日時 2016年3月25日(金) 午後18:30～

場所 早稲田大学 戸山キャンパス
文学学術院 33号館16階 第10会議室

参加費	会員	700円	・	学生会員	200円
	一般	1000円	・	学生	500円

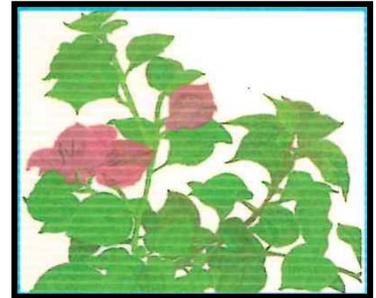
- ☆ 東京メトロ東西線
「早稲田駅」徒歩5分
- ☆ JR山手線・西武鉄道線
高田馬場駅から
早稲田正門前行バス
「馬場下町」下車



ご連絡・お問合せ 学校安全全国ネットワーク
TEL 03-3511-5070 FAX 03-3511-5784
<http://gakouanzen-network.com>
E-mail uta@yoko-no-heya.jp

学校安全全国ネットワーク 第12回公開学習会

☆学習会の趣旨



成田直行作・版画「ブーケンビリア」

次男成田直行さん当時16歳は、1994年8月10日、会津高校の柔道部夏期合宿中に熱中症でたおれ、翌11日死亡。

両親は死亡原因を知りたいと会津地方裁判所に提訴し、2年4ヶ月後の1996年、仙台高等裁判所で和解合意がなされました。

後に、裁判支援を続けられて教職の方々と「こどもの命と人権を守る福島の会」が発足し、父成田征一氏は事務局長として通信を発行し、保育園児の事故や学校事故を伝え、裁判傍聴支援に全国に出向き労りの手を差伸べてこられました。

学校安全全国ネットワークでは、公開学習会で講師を務められた先生方のお話を纏め、手引書の作成を進める中、保護者・子ども目線の報告が大切と考え、今般、成田幸子氏を講師にお迎えしました。



学習会終了後の懇親会は、成田直行さんの冥福を祈り、ご夫妻の長年に渡る子どもの命と安全を守る活動を称え慰労の会になればと願っております。

遠路からのお運びをいただき、成田さんとの思い出をお聞かせいただければ幸いです。
(浅見)

ご連絡・お問合せ 学校安全全国ネットワーク

TEL 03-3511-5070

FAX 03-3511-5784

E-mail uta@yoko-no-heya.jp

HP <http://gakouanzen-network.com>